

バス交通の輸送力確保に向けた要望書

日頃から、本県及び県内市町村行政の推進につきまして、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびの東北地方太平洋沖地震の発生により、被災地はもとより、首都圏各地においても、公共交通機関の円滑な運行に影響が生じ、県民の日常生活や産業経済活動に、大きな支障を及ぼしております。

とりわけ、バス交通については、燃料事情の悪化により、減便運行を余儀なくされているだけでなく、ガソリンスタンドでの給油待ちや買い出しによる新たな渋滞の発生など、道路事情の悪化も相まって、定期運行の確保に、大変、ご苦労されていることと存じます。

こうした中で、県内鉄道においては、東京電力株式会社による計画停電の実施に伴い、休日ダイヤでの運転や時間帯運休などが行われており、その代替となる公共交通を確保する観点から、バス交通の重要性が益々高まっております。

そこで、貴協会におかれては、これまでも、バス交通の輸送力確保に向けて努力をされていることと存じますが、なお一層のご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成23年3月22日

社団法人神奈川県バス協会
会 長 高橋 幹 殿

神奈川県知事	松沢 成文
神奈川県市長会会長	茅ヶ崎市長 服部 信明
神奈川県町村会会長	大井町長 間宮 恒行